

さくらがわ

市議会
だより



令和7年8月1日
(2025年)



当市ホームページの
市議会情報ページへ
アクセスできます。



青木堰・・・桜川市青木

豊かな水量をたたえる青木堰。付近には、堰の再建によって
水不足を解決した二宮尊徳の偉業を記す石碑が立っている。



令和7年度

一般会計補正予算を審議

議案審議…②

審議された議案と結果…③

一般質問…④

私のメッセージ…⑧



一般議案に対する 議案審議

令和7年第2回定例会は、6月17日から20日までの会期で開催され、多岐にわたり審議が行われました。その中から、主な質疑を掲載します。

空き家の除去について

問 空き家を除去するための補正予算が組まれているが、当該物件への対応の経緯を伺う。

答 対象の空き家は、隣接する物件に倒れかかっている状況で、強風で建物の一部が飛散するなど、大きな事故につながるおそれが非常に高い状態です。

近隣住民と区長から苦情があり、相続人に対して数回通知を送付していましたが、未だに除去に向けた動きが見られません。除去命令の期限を過ぎても現状が変わらなければ、行政代執行で除去を行う予定です。除去後は、市から相続人に除去費用を請求します。



公立学校空調設備整備事業について

問 特別教室などで整備が済んでいない教室は残っているのか。

答 特別教室も含めて、来年度の事業計画で整備を完了する予定です。

問 樺穂小学校、谷貝小学校、桜川中学校に数年前に設置したエアコンは、廃校後も再利用されるのか。

答 廃校となった各学校のエアコンも、今回整備のために転用する予定です。

定額減税補足給付金の不足額給付分について

問 1億1,000万円の給付額の不足が生じたのはなぜか。

答 昨年度の定額減税において、給付後に所得の変動があった方がいるためです。給付額の不足が生じた方に対して、追加給付を行います。

筑波山麓国有林等整備活用補助金について

問 キッコーマン株式会社からの寄附金99万円を活用した補助金とのことだが、どういった経緯で寄附があったのか。

答 キッコーマン株式会社による水脈調査により、工場所在地の野田市で使われている水の12%が筑波山麓の水源を使用しているということが判明しました。

筑波山周辺の森林や水源の保全活動に活用していただきたいと寄附金の申し出がありました。

問 地元の活動団体へ交付するということだが、どのような団体か。

答 羽鳥地区を中心に、キッコーマン株式会社、茨城県森林管理署、地域おこし協力隊、市の関係部署などが共同で活動を行うため、仮称・桜川ヤマザクラの森整備活用推進協議体を新たに設置し、補助金の交付を受けて保全活動を進めていく予定です。

令和7年4月15日 京都府舞鶴市議会 公明党議員団 行政視察来庁

舞鶴市議会公明党議員団が、学校給食センターへ視察研修のため来庁されました。全国学校給食甲子園や地産地消ウィーク等の取り組みについて研修を受け、施設を見学しました。



審議された議案と結果 第2回定例会 (6月17日～6月20日)

専決処分		補正予算	
令和6年度一般会計補正予算(第11号)	承認	令和7年度一般会計補正予算(第1号)	可決
税条例の一部改正	承認	令和7年度水道事業会計補正予算(第1号)	可決
国民健康保険税条例の一部改正	承認	令和7年度下水道事業会計補正予算(第1号)	可決
その他		請願・陳情	
令和6年度一般会計継続費繰越計算書	報告	令和3年度谷貝分館解体事業においてコンクリート等の運搬立米単価を通常の約3倍とした入札予定価格の積算事務手続きの検証を求める請願	不採択
令和6年度一般会計繰越明許費繰越計算書	報告	約20年後には新たに「桜川市議会棟の建設問題」を生じさせると推測される現行・市新庁舎建設計画「市議会の和・東庁舎移設案」に合理的見直しを求める陳情	不採択
令和6年度一般会計事故繰越し繰越計算書	報告	市の「太陽光発電施設条例」を改正し、事業者に対し、事業終了後は、発電施設を撤去し原状回復する規定を設けるとともに、その旨を市と当該事業者が協定書を交わすことを求める請願	趣旨採択
令和6年度水道事業会計予算繰越計算書	報告	議員提出議案	
令和6年度下水道事業会計予算繰越計算書	報告	太陽光発電施設の事業廃止後の撤去に関する国への意見書	可決
和解及び損害賠償の額を定めることの専決処分	報告		
和解及び損害賠償の額を定めることの専決処分	報告		
財産の取得について(令和7年度桜川市立小中義務教育学校情報機器購入)	可決		
財産の取得の議決事項の変更について(令和6年度桜川市立図書館図書購入)	可決		
市道路線の廃止	可決		
条例の改正			
桜川市鈴木孝行教育振興基金の設置及び管理に関する条例	可決		
桜川市営住宅管理条例の一部を改正する条例	可決		

表彰・感謝状

全国市議会議長会、茨城県市議会議長会、茨城県西市議会議長会から表彰状・感謝状が贈られました。

全国市議会議長会 表彰状

小林 正紀、小高 友徳、市村 香、風野 和視

茨城県市議会議長会 表彰状

小林 正紀、小高 友徳、市村 香
風野 和視、萩原 剛志、榎戸 和也

茨城県西市議会議長会 感謝状

萩原 剛志、市村 香

新しい地方経済・ 生活環境創生交付金



飯島洋省 議員

問

この制度は、地方公共団体が地域の特性や課題に応じた独自の取組を推進するための支援を行うもので、従来のデジタル田園都市国家構想交付金を発展、統合したものと位置づけられています。目的と事業計画そこに「スピード感」を持って交付金の獲得・実行に取り組んでいくことが重要と考えますが市の考えを伺う。

答 市長公室長 交付金を活用した取組については、市民の利便性向上につながる窓口手続の簡略化、

問

「大和駅東側を横断する長万南踏切」は、特に朝夕の通勤時間帯に抜け道として多くの車が往来し、やまとの杜住宅地周辺からの通学の子供たちや歩行者が危険な状況です。また、踏切の隙間に歩行者の足が挟まる危険箇所もあり、通行車両の抑制や歩車分離、狭道の解消など、早急の課題解消対応が必要であると考

えます。国や県の補助金等、財政的な支援を受けながら、踏切の安全対策を計画的に進め

踏切の安全対策

デジタル化や市内市外から人を呼び込む地域の拠点になるにぎわい施設の設置などを検討してまいります。

答

建設部長 平成29・30年度にJR東日本へ、拡幅工事

を要望を行っておりましたが、大和駅北開発整備事業の動きが見えてから再度協議すること

で、中断していました。現在、朝夕の通勤時間帯に国道50号からの抜け道として多くの車が往来しており、また、やまとの杜住宅地の住宅建設や、商業施設予定地へも建設工事の兆しが見え、今後さらに増加が見込まれます。

国土交通省が推進する「踏切道改良推進制度」や「鉄道施設総合安全対策事業費補助」などの制度を検討しながら、JRや国、県関係機関と連携協議し、踏切の安全性向上に向けた対策や計画を推進してまいります。

その他の質問

・民間事業者との連携・活用・評価について

子どもたちの育成、 教育のありかたについて



武井久司 議員

問

激しく変化するため、自ら学ぶ意欲や課題を見つけ、主体的に判断、行動していくことが肝要であると思う。義務教育学校「桃山学園」が開校し、7年

が経過した。学力向上及び、育む教育や施策の方針、取り組みについて、小中一貫制度の教育効果を伺う。

答

教育部長 子どもたちが取り巻く社会はグローバル化し、急激な変化をもたらしています。このよ

うな社会に対応できる

問

よう育成をしています。学力・学習状況調査においても県平均正答率を上回っています。日々の授業についても、知識・技能だけでなく、自ら課題を見つけ、主体的に課題を解決するように進めています。

1年生から9年生が、学校行事を通して、上級生から下級生への思いやりの心や下級生から上級生への憧れの気持ちなど、精神的な発達、社会性の育成などの効果が見られます。

学校跡地の活用について

問

廃校施設は市にあって貴重な財産である。跡地の活用について伺う。

答 総務部長 需要、課題など、聞き

取り調査を実施し、跡地利用する施設の現状、行政利用、民間需要を考慮し進めていきます。

猿田地区への、 廃棄物不法投棄 について

問

猿田地区において、今年2月頃から廃棄物らしき物が搬入されていると、住民から通報があった。これらの現況と今後の対応について伺う。

答

市民生活部長 現在、不法投棄の動きはありません。この事案は市民からの通報があり、カメラの設置やドローンにより状況を確認しています。

また、新たな廃棄物の持ち込み防止のため、狭さく設置、カメラによる監視、関係部署（茨城県、警察署）と連携し対応しています。今後も環境、防災を考慮し、指導していきます。

施設等の 維持管理状況について



市村 香 議員

問

桃山中学校跡地の
の広大な土地、
また、付随するプール
は大変危険な状況と考
えるが、施設管理の現
状について伺う。

答

教育部長 施設
の管理につきま
しては、学校教育課で
対応しております。

グラウンドについて
は、学校に聞き取りの
結果、現在利用はして
おりません。

令和3年3月に作成
された桜川市公共施
設個別施設計画におい
て、取壊しの位置づけ
となっております。

問

令和3年に壊す
予定なら、すで
に4年経過する。早急
に予算をつけ取り壊す
べきではないか伺う。

答

教育部長 関係
課とも情報を共
有しまして対応してま
いりたいと思います。

問

3月議会の答弁
で、各学校跡地
のサウンディング調査
をすると聞いている。

その後の進捗状況に
ついて伺う。

答

総務部長 調査
の結果は、太陽
光発電施設のほか、防
災用品の製造工場、福
祉事業所など、地域の
課題解決などが期待で
きる提案もありまし
た。今回の調査によっ
て得られた知見を生か
しながら、具体的な民
間募集の内容を策定し

市内の不法投棄 について

問

最近の桜川市に
おける不法投棄
と水質汚染の現状につ
いて伺う。

答

市民生活部長
令和6年度不法
投棄の通報件数は、61
件です。

早期発見・通報によ
り搬出事業所などが判
明し、解決に結びつく
ことから、市民が携帯
で写真を撮影、通報す
ることができ「桜川
通報Voice」の利
用促進を含めた啓発活
動と、パトロールの強
化を行ってまいります。
水質に関する苦情は
10件あり前年度より4
件増えています。主に
事業所からの排水によ
るものが多く、個別事
案ごとに水質検査を実
施し、原因究明を行い、
茨城県と連携して問題
解決に努めてまいりま
す。

関係人口・交流人口の 増加に向けた戦略について



中田拓也 議員

問

関係人口・交流
人口の増加に向
けた戦略として、官学
連携による情報発信強
化が鍵だと認識してい
ます。

答

市と高校の連携を通
じ、小中学生に地元高
校の魅力を伝え、進学
先として選ばれる仕組
みが重要です。特に定
員割れの現状を踏まえ、
卒業生の進路実績や広
報活動が求められます。
市の対応を伺います。

総合戦略部長
桜川市は、県立・
私立高校との連携強化
を進め、地域活性化を
目指しています。定員

問

上曽トンネル開
通による交流人
口拡大に期待が高まる
中、バス路線整備や広
域連携による通勤通学
圏の拡大にどう取り組

問

NFTを活用し
たデジタル住民
票導入について、先進
事例を踏まえた活用の
展望を伺います。

答

総合戦略部長
NFTを活用し
たデジタル住民票導
入も検討中で、地域活
性化に寄与する施策と
して注目しています。

問

建設部長 桜川
市の公共交通計
画に基づく「桜川市バ
ス・ヤマザクラGO」
では、石岡駅から下館
駅を結ぶ路線は現時点
で設定されていません。
しかし、今年秋に上曽
トンネルが開通し、石
岡方面への移動ニーズ
が増えることが予想さ
れます。

答

現在の公共交通計画
は来年度に満了するた
め、次期計画の策定が
始まる予定であり、こ
の路線バスの運行計画
についても今後、公共
交通会議で議論してい
きます。

答

建設部長 桜川
市の公共交通計
画に基づく「桜川市バ
ス・ヤマザクラGO」
では、石岡駅から下館
駅を結ぶ路線は現時点
で設定されていません。
しかし、今年秋に上曽
トンネルが開通し、石
岡方面への移動ニーズ
が増えることが予想さ
れます。

その他の質問

- ・農業用水施設の防犯対策および補償制度のあり方について
- ・公共施設の老朽化対策としての「マイナスイ札（解体条件付き公売）」の活用について
- ・桜川市内の県有地を活用した企業誘致と雇用創出について

学校給食費の

無償化について



萩原剛志 議員

問

全国的に学校給食費の無償化を進める自治体が増えており、子育て支援や教育の機会均等の観点からも、その意義は大きいと考える。学校給食費の完全無償化に踏み切る考えがあるのか伺う。

開始しました。

令和3年度は、免除対象者を義務教育在学中の第二子以降と拡充し、令和4年度からはさらに免除対象年齢を18歳まで引き上げて実施しています。

また、さらがわ人生応援プロジェクトの一環である子育て支援として、学校給食費免除事業を掲げ、意義のある取り組みと認識しています。

また検討状況についても伺う。

答

教育部長 本市では、令和2年度から多子世帯の経済的負担を軽減することを目的に、義務教育在学中の第三子以降を免除対象として無償化を

完全無償化を実現す

るには、さらに現在給食費を納入している児童生徒分、約5,370万円の財源が必要であると試算しております。

学校給食の無償化につきましましては、国会で令和8年度以降に小学校給食費無償化に向けて現在調整を行っているようにございます。

市としましては、今後も財政状況を踏まえ、国や県内の動向に注視しながら、完全無償化を目指して取り組んでまいりたいと考えております。

その他の質問

- ・上曽トンネル開通に伴う広域交流の促進について
- ・生成AIの行政導入について
- ・桜川市の公共交通（ライドシェアの導入）について
- ・RSウイルスワクチンの導入と活用について

市長の議会での

発言について



榎戸和也 議員

問

市は、先の3月議会で、7年度は、6年度に比べて正規職員数を10人増やすとした。理由を訊くと、市長は、榎戸・川股両議員のせいで職場に出て来られなくなった職員が5人も10人もいるからだと言った。

答

市長 当事職員が日常業務に従事する中で心身に不調を来し、出勤困難や退職に至った職員がいたとの報告を受け、その発言した。

問

報告は文書で受けたのか。

答

市長 文書では上がっていない。議員のいじめで職員が出てこれなくなったしまったというのは重大インシデントである。

我々議員はチェックする側であり、ある部分では執行部との間で一種の緊張関係に立つ。現に今、水戸地検が市に入っているのもプロモーション事業についても、厳しいけれども、互いにそういう場面がある。

問

総合戦略部長 先日、年明け1月の話では、年明け1月頃より店舗建設を開始し、令和8年秋オープンを目指して進める予定とのことでした。

ベイシアは来るのか。

ベイシアについて

共有林の現状と課題



林 悦子 議員

問

里山は、地域に多くの恵みをもたらした。生活の変化と共に、人は山に入らなくなり、今や多くの山林が荒れ果てている。特に近年、共有者不明の共有林が増えている現状を伺う。

答

経済部長 桜川市全体の面積に対し、森林面積は、41・4%で、うち共有林は18%を占めています。

維持管理は、共有者間の合意形成が必要ですが、相続の問題もあり、合意が取れず、整備が進まない現状です。

問

課題解決のための施策はあるか。

答

経済部長 市は、森林管理を目的とした『森林環境譲与税』を活用し、ナラ枯れ対策をはじめ、下刈り、枝打ち等の整備を行っています。

共有林も対象です。共有者から、自治会や地域的な活動を行って、いる団体に権利を移し、整備することもできますが、理解と同意が必要です。

石岡市八郷地区には、この制度を活用して森林整備に取り組んでいる事例があります。

問

真壁町羽鳥地区では、歴史的古道、山道の整備に取り組んでいる団体がある。このように、ハイキング道の整備は、当市の魅力再発見につながると思うが、いかがか。

答

経済部長 団体や、茨城県等、関係機関と連携を図り、森林の荒廃防止に努めてまいります。

問

共有林の固定資産税の納付状況について伺う。

答

経済部長 共有林の課税は、代表者がまとめて集金・納付を行っております。世代交代が進む中で、課税徴収に影響を及ぼしている例も、一部であります。法改正により、相続登記が義務化されたので、納税義務者への周知を図っております。

その他の質問

・真壁学園プールの熱中症対策について

ふるさと納税

返礼品について



川股 隆 議員

問

返礼品割合は30%以下と定まっているが、クラセル桜川などの米について計算すると、40%を超える事例があるが、国の承認を得てのことか。

答

総合戦略部長 5年3月分は72万円の返礼品代に加え、別に21万円のPR商品代を支払っているが、これとは何か。

総合戦略部長 返礼品割合が40%を超えるものはなく、全て3割以下で適正に運営しています。PR分については承知

問

米不足と調整減反について

答

国の資料では、米需要が増加しているが、7・8年度は米の需要が減るとして、34%の減反を指示している。国に見直しを求めるときではないか。また、稲作、米政策を伺いたい。

答

経済部長 生産調整については、国の動向を注視します。地域計画の策定により、課題が見えてきましたので、担い手への農地集約など、持続可能な環境整備を整えます。

水道統合による 原水取水場所の 見直しについて

問

水道の原水である霞ヶ浦は40年以上前から、水道原水として不適であるが、改善していない。水源も利根川河口堰からは一滴も取水できない。浄水費用の一部は県が負担する、水源も都や各県と交渉するなど、県に申し入れるべきではないか。

答

上下水道部長 経営統合を進める協議の場で必要な発言をしていきます。

その他の質問

・加波山市場の公の施設としての条例化について



©桜川市

私のメッセージ



添野 俊男さん
桜川市真壁町真壁

真壁には沢山の

ポテンシャルが

昨年の秋、アメリカから一週間、若手の女性を中心にしたデザインーさん、十七人の日本の文化を知るための研修会がありました。

筑波山中腹の未来庵で書道、谷貝では藍染め保存会の皆さんと染色体験、伊勢屋さんで切り絵制作、花の井さんで酒ラベルデザイン作成と、それぞれ、ワークショッを行い、市内の小学校では児童たちと交流会を開きました。そして、最終日の懇親会は交流のあった人たちも参加して大変盛り上がりしました。

「真壁には沢山のポテンシャルがある。大量消費のように観光客を呼ぶのではなく、希少価値と個別の手厚いおもてなしができるスタイルがいい。課題は人材育成、企画力と簡単な英会話力のある人がいると、もつと海外からのお客さ

んを呼べます。」このキャンプをプロデュースした方からのアドバイスです。

仕事帰り、塙世橋から見ると、加波山から筑波山への山並、それに囲まれた街並み、つくづくここはいい街だなと思います。

古代、この地を治めたワカタケル大王が、関東の支配を夢見た平将門が、松島瑞巖寺を開山した法身国師が、武田信玄も恐れた真壁道無が、町屋村(五町内)の町割りを作った浅野長政が、かつて、この地で様々なドラマを繰り広げました。

今度はどんな主人公が現れるのか。

新時代のニーズに合った地域のリノベーションができれば嘗ての賑わいが戻ってくると期待しています。

編集後記

いきなり真夏のような暑さがやってきて、我が家でもエアコンのスイッチが“議決なし”で連日稼働中です。

梅雨はどこへやら、今年もいきなりの猛暑です。

そのような中で、今年も雨引観音のあじさい祭りが開催され、見ごろを迎えた色とりどりの花に心が癒やされました。週末ともなると、初詣を凌ぐ長蛇の車の列ができ、大変な賑わいを見せています。多くの方がスマホ片手に「映えスポット」を探して歩いていました。

人口減少や担い手不足といった課題が深まるなか、行政だけでなく、

市民や地域、民間の知恵をどう結びつけるかが、これからのまちづくりの鍵になると感じています。

議会も、かつての「行政に任せる時代」から、「一緒に考える時代」へ、日常に寄り添いながら、未来に向けた政策を提案していく場でありたいと思います。市政もまた、ひとつの正解だけではなく、色とりどりの可能性があるものです。

猛暑が続きます。どうか水分補給を忘れずに、時にはあじさいの花のように、涼やかにお過ごしください。

飯島 洋省

議会広報特別委員会

委員長 中田拓也 副委員長 武井久司

委員 林悦子・菊池伸浩

飯島洋省・軽部 徹

発行責任者 議長 風野和視

次の定例会は

9月2日(火)

10時開会予定です。
みなさまの傍聴を
お待ちしております。

議会日誌

6月

- 6日 文教厚生常任委員会
- 10日 総務常任委員会
建設経済常任委員会
- 11日 議会運営委員会
議会全員協議会
- 17～20日 第2回定例会
- 18日 議会改革特別委員会
総務常任委員会
文教厚生常任委員会
- 25～27日 文教厚生常任委員会視察研修

7月

- 15日 議会広報特別委員会
- 16～18日 建設経済常任委員会視察研修
- 25日 筑西広域市町村圏事務組合議会
議会運営委員会
- 30日 筑西広域市町村圏事務組合議会
臨時会